

210125 九州、大分の状況について

先週末、大分県府のデータが収束してきたので1月22日に 以下のような、臨時メールを出しました。その後、まだ発震はありませんが 1月22日 有明海 M3.8 が発生し、また昨日1月24日熊本地方 M3.9の地震がありました。これらが前震とすると 震源は海側の日向灘や豊後水道でなく 九州の内陸の可能性がります。2016年4月の熊本地震のときは大分が震源の地震もあったことから ここしばらくは内陸の地震にも注意が必要と考えます。

~~~~~

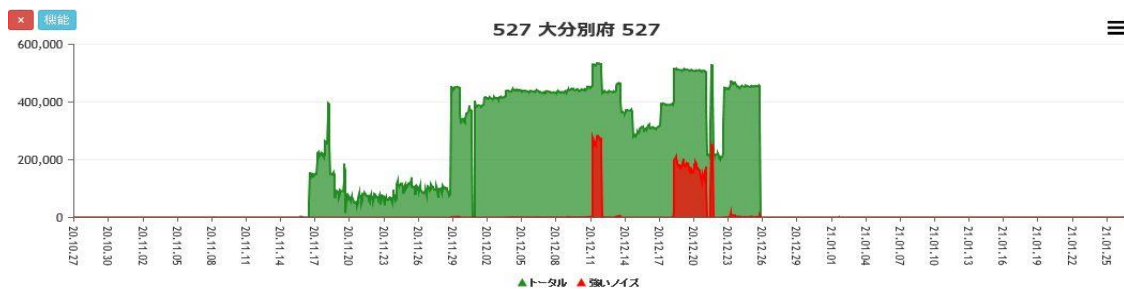
1月22日の臨時メール：

大分県府のデータが本日1月22日にいよいよ収束してきています。このため大分を中心にして半径100km位を震源とするM6クラスの地震の発生が迫っていると考えられます。いままでの経験からしてこの塊状のデータは大きな地震につながる事が多く、十分な注意が必要です。

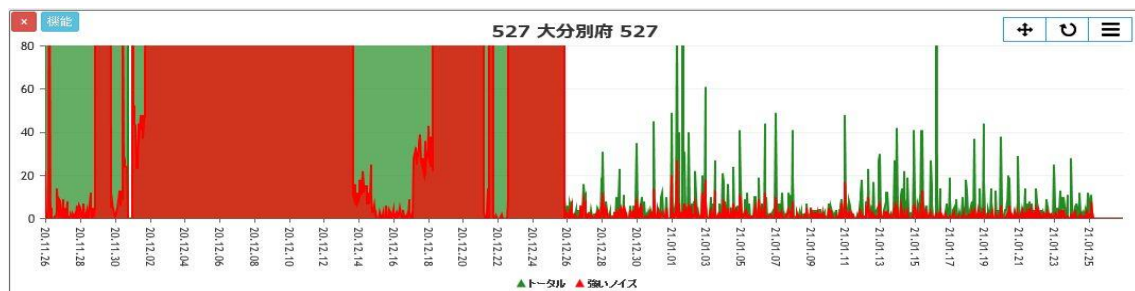
- 1、震源：大分を中心にして半径100km位、あるいは日向灘
- 2、地震の規模：M6クラス
- 3、発震予定：本日1月22日から3日間程度

~~~~~

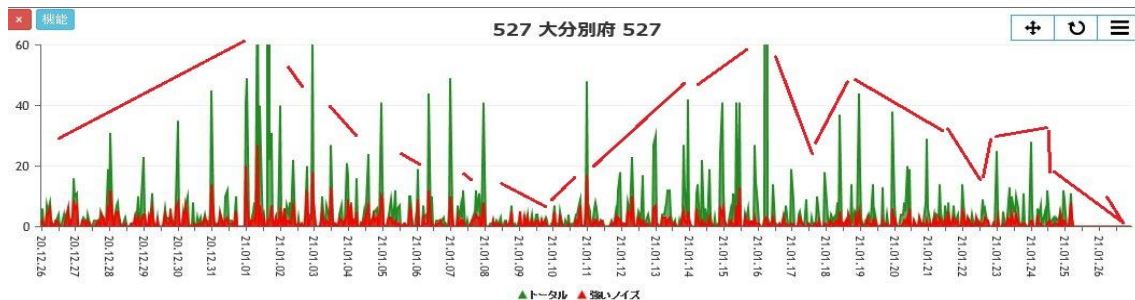
大分県府 90日間データ



大分県府 60日間データ (拡大)

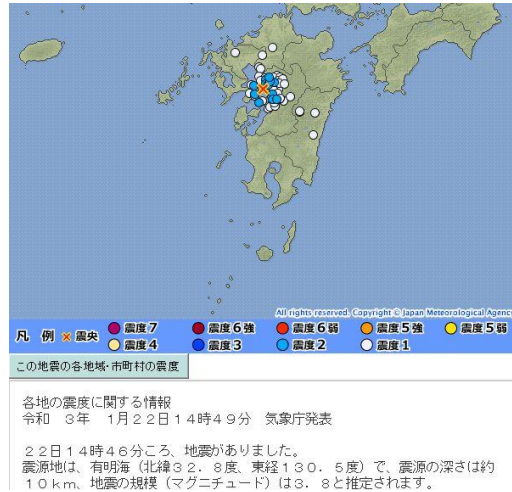
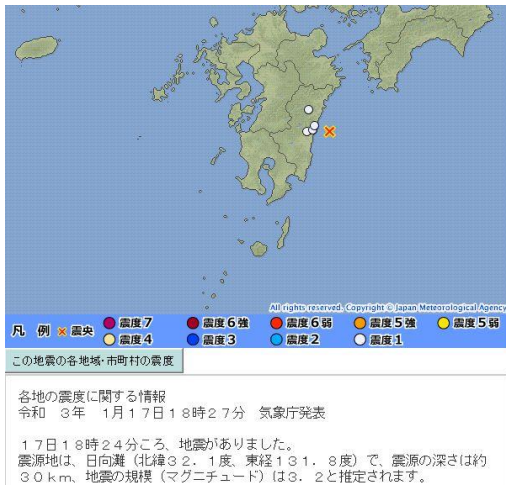


大分県府 30日間データ



参考 1月17日日向灘 M3.2

1月22日 有明海 M3.8

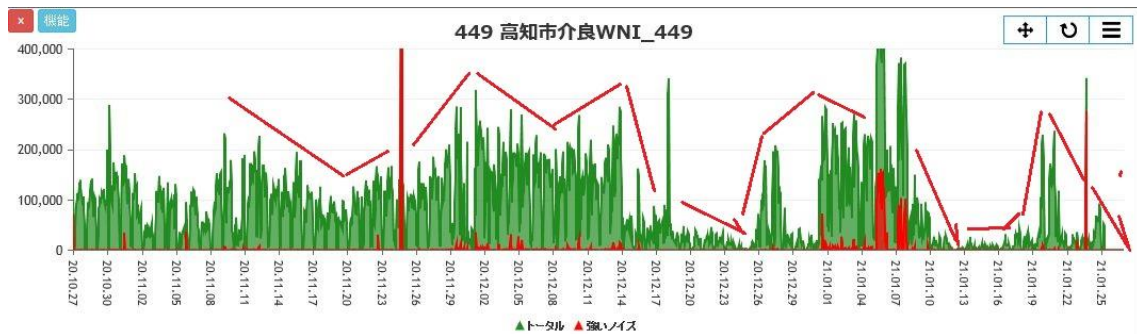


1月24日熊本地方 M3.9

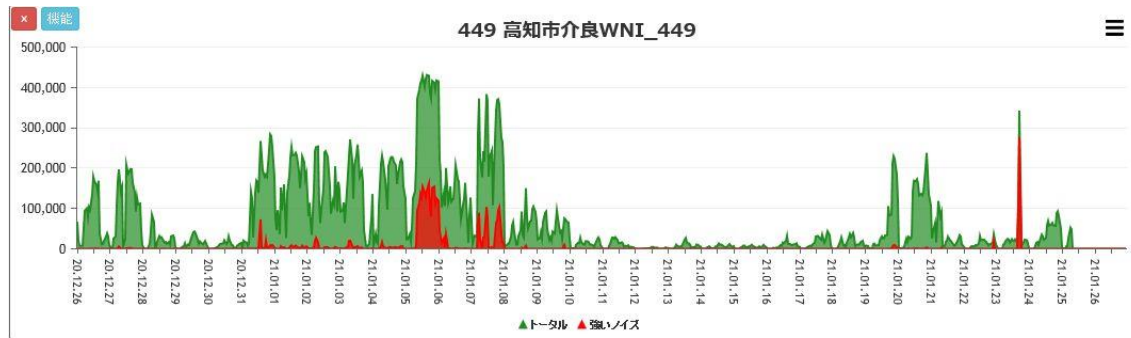


周囲のデータ :

高知市介良の90日間データ



高知市介良の 30 日間データ



その他、各地のデータ (収束状況)

